

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2／70	高1年 3名		

年間目標			(知及技) 知識及び技能	農業の各分野に関する体験的な学習を通して、総合的な知識と技術を身に付けるようにする。(中Ⅰ段階)			
			(思考力) 思考力、判断力、表現力等	経営と管理についての理解を深め、企画力や管理能力などを身に付け、農業に関する課題を解決する力を養う。(中Ⅰ段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	職業人として必要な豊かな人間性を育み、農業の各分野の改善を図る実践的な能力と態度を育てる。(中Ⅰ段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	4	(思考力) 農業の各分野の総合的な実習を通して、経営や管理における技術の役割と各技術の相互関係を体験的に理解させ、経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を育てること。	(思・判・表) 農業の各分野の総合的な実習を通して、経営や管理における技術の役割と各技術の相互関係を体験的に理解し、経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を獲得しようとしている。	(1) 農業の各分野に関する総合的な実習 ア、専門技術総合実習イ、経営管理総合実習 (2) 農業の産業現場実等における総合的な実習 ア、専門技術総合実習イ、経営管理総合実習	①科目「農業と環境」と「植物バイオ」の各分野に関連付けて学習をする。 ・実験で実際の、体験的な学習を通しての知識と技術の習得をする。	国語、数学、社会、理科、体育、音楽、美術、英語、職業、家庭 (2)については、地域の実態や学科の特色に応じて、扱わないことができること。
	5月	8	(学・人) ①自分の分担に責任を持ち、協力学級の生徒と協力して活動することができる。	(主学) ①自分の分担に責任を持ち、協力学級の生徒と協力して活動している。		②農場管理や学校緑化の実習を行う。 ・作物栽培、家畜飼育などに関する技術を習得させる。	
	6月	8	(知及技) 農業体験を通して、基本的な知識と技術を理解する。	(知・技) 農業体験を通して、基本的な知識と技術を理解している。		③学校行事「即売会」の企画・運営。 生産から流通までの農業経営や企画力、コミュニケーション能力を育てる。	
	7月	4	(思考力) 産業現場等における総合的な実習を通して、技術の実践的な役割と経営や管理の実際を体験的に理解させ、経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を育てること。	(思・判・表) 産業現場等における総合的な実習を通して、技術の実践的な役割と経営や管理の実際を体験的に理解し、経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を獲得しようとしている。		④地域との連携・交流を図る。 ・農業関連業の視察研修、保育園との交流会、各小中校への草花配布をする。	
2 学期	9月	8	(学・人) ①自分の分担に責任を持ち、協力学級の生徒と協力して活動することができる。	(主学) ①自分の分担に責任を持ち、協力学級の生徒と協力して活動している。		⑤生産から流通までの農業経営や企画力、コミュニケーション能力を育てる。	
	10月	8	(知及技) ②農業体験を通して、基本的な知識と技術を理解する。	(知・技) ②農業体験を通して、基本的な知識と技術を理解している。			
	11月	8					
	12月	6					
3 学期	1月	4					
	2月	8					
	3月	4					
留意点 引継等							
評価方法			・三観点の確認 ・提出物の状況	・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・実技テスト ・単元テスト ・小テスト	・課題の処理意欲、態度	・理解度、習得度	

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2／70	高2年 2名		

			(知及技) 知識及び技能	農業の各分野に関する体験的な学習を通して、総合的な知識と技術を身に付けるようにする。(高Ⅰ段階)			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	経営と管理についての理解を深め、企画力や管理能力などを身に付け、農業に関する課題を解決する力を養う。(高Ⅰ段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	職業人として必要な豊かな人間性を育み、農業の各分野の改善を図る実践的な能力と態度を育てる。(高Ⅰ段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	7	(思判表力) 農業の各分野の総合的な実習を通して、経営や管理における技術の役割と各技術の相互関係を体験的に理解させ、経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を育てること。	(思・判・表) 農業の各分野の総合的な実習を通して、経営や管理における技術の役割と各技術の相互関係を体験的に理解し、経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を獲得しようとしている。	(Ⅰ) 農業の各分野に関する総合的な実習 ア、専門技術総合実習Ⅰ、経営管理総合実習Ⅰ (Ⅱ) 農業の産業現場実等における総合的な実習 ア、専門技術総合実習Ⅰ、経営管理総合実習Ⅰ	①科目「農業と環境」と「植物バイオ」の各分野に関連付けて学習をする。 ・実験で実際の、体験的な学習を通しての知識と技術の習得をする。 ②農場管理や学校緑化の実習を行う。 ・作物栽培、家畜飼育などに関する技術を習得させる。 ③学校行事「即売会」の企画・運営。 生産から流通までの農業経営や企画力、コミュニケーション能力を育てる。 ④地域との連携・交流を図る。 ・農業関連業の視察研修、保育園との交流会、各小中校への草花配布をする。 ⑤生産から流通までの農業経営や企画力、コミュニケーション能力を育てる。	国語、数学、社会、理科、体育、音楽、体育、美術、英語、職業、家庭 (Ⅱ)については、地域の実態や学科の特色に応じて、扱わないことができること。
	5月	11	(学・人) 自分の分担に責任を持ち、協力学級の生徒と協力して活動することができる。	(主学) 自分の分担に責任を持ち、協力学級の生徒と協力して活動している。			
	6月	12	(知及技) 農業体験を通して、基本的な知識と技術を理解する。	(知・技) 農業体験を通して、基本的な知識と技術を理解している。			
	7月	7		(思・判・表) 産業現場等における総合的な実習を通して、技術の実践的な役割と経営や管理の実際を体験的に理解し、経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を獲得しようとしている。			
Ⅱ 学期	9月	11	(思判表力) 産業現場等における総合的な実習を通して、技術の実践的な役割と経営や管理の実際を体験的に理解させ、経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を育てること。	(主学) ①自分の分担に責任を持ち、協力学級の生徒と協力して活動している。			
	10月	11	(学・人) ①自分の分担に責任を持ち、協力学級の生徒と協力して活動することができる。	(知・技) ②農業体験を通して、基本的な知識と技術を理解している。			
	11月	12	(知及技) ②農業体験を通して、基本的な知識と技術を理解する。				
	12月	9					
Ⅲ 学期	1月	7					
	2月	11					
	3月	7					
留意点 引継等							
評価方法			・三観点の確認 ・提出物の状況 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・実技テスト ・単元テスト ・小テスト ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度				

単位数／相当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2／70	高3年 1名		

			(知及技) 知識及び技能	農業の各分野に関する体験的な学習を通して、総合的な知識と技術を身に付けるようにする。(高2段階)			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	経営と管理についての理解を深め、企画力や管理能力などを身に付け、農業に関する課題を解決する力を養う。(高2段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	職業人として必要な豊かな人間性を育み、農業の各分野の改善を図る実践的な能力と態度を育てる。(高2段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	5	(思判表力) 農業の各分野の総合的な実習を通して、経営や管理における技術の役割と各技術の相互関係を体験的に理解させ、経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を育てること。	(思・判・表) 農業の各分野の総合的な実習を通して、経営や管理における技術の役割と各技術の相互関係を体験的に理解し、経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を獲得しようとしている。	(1) 農業の各分野に関する総合的な実習 ア、専門技術総合実習イ、経営管理総合実習 (2) 農業の産業現場実等における総合的な実習 ア、専門技術総合実習イ、経営管理総合実習	①科目「農業と環境」と「植物バイオ」の各分野に関連付けて学習をする。 ・実験で実際の、体験的な学習を通しての知識と技術の習得をする。	国語、数学、社会、理科、体育、音楽、体育、美術、英語、職業、家庭 (2)については、地域の実態や学科の特色に応じて、扱えないことができること。
	5月	8	(学・人) 自分の分担に責任を持ち、協力学級の生徒と協力して活動することができる。	(主学) 自分の分担に責任を持ち、協力学級の生徒と協力して活動している。		②農場管理や学校緑化の実習を行う。 ・作物栽培、家畜飼育などに関する技術を習得させる。	
	6月	8	(知及技) 農業体験を通して、基本的な知識と技術を理解する。	(知・技) 農業体験を通して、基本的な知識と技術を理解している。		③学校行事「即売会」の企画・運営。 生産から流通までの農業経営や企画力、コミュニケーション能力を育てる。	
	7月	5		(思・判・表) 産業現場等における総合的な実習を通して、技術の実践的な役割と経営や管理の実際を体験的に理解し、経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を獲得しようとしている。		④地域との連携・交流を図る。 ・農業関連業の視察研修、保育園との交流会、各小中校への草花配布をする。	
2 学期	9月	8	(思判表力) 産業現場等における総合的な実習を通して、技術の実践的な役割と経営や管理の実際を体験的に理解させ、経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を育てること。	(主学) ①自分の分担に責任を持ち、協力学級の生徒と協力して活動している。		⑤生産から流通までの農業経営や企画力、コミュニケーション能力を育てる。	
	10月	8	(学・人) ①自分の分担に責任を持ち、協力学級の生徒と協力して活動することができる。	(知・技) ②農業体験を通して、基本的な知識と技術を理解している。			
	11月	10	(知及技) ②農業体験を通して、基本的な知識と技術を理解する。				
	12月	6					
3 学期	1月	4					
	2月	8					
留意点 引継等							
評価方法			・三観点の確認 ・提出物の状況 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・実技テスト ・単元テスト ・小テスト ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度				